

平成27年10月9日

各 位

GOYOfoods
Go! Best the Future by Cheer Foods.



会 社 名 五洋食品産業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 舛田圭良
(コード番号 2230 TOKYO PRO Market)
問 合 せ 先 取締役社長室長 上木戸一仁
(T E L 0 9 2 - 3 3 2 - 9 6 1 0)

本社工場の増築・改修による増床工事並びに東京分室の開設に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、本社工場の増築・改修による増床工事を行うことを決議し、東京分室の開設とあわせてお知らせいたします。

記

1. 本社工場の増築・改修による増床の必要性について

本社工場を増築・改修し、増床する主たる目的は次の通りです。

① 工場見学の受入れや体験学習の実現

当社の取組みや当社の主力製品であるフローズンスイーツについて、より深く具体的に認知していただくために、工場見学や体験学習などの実体験を通じた広報機能を強化いたします。この取組みを実現するために、見学者を受入れるためのスペースを確保することが別途必要でございます。

② ショップスペースの確保

平成22年の竣工以来、地元糸島市をはじめ多数の方々から、当社製品を身近な場所で購入できる機会をご要望いただいております。これらのご要望にお応えするべく、ショップスペースを新設し、地域限定製品の販売やイベント開催などの取組みを通じて社会的接点を増やし、つながりを深めることで、収益機会、製品の普及機会及び、地元人材の雇用機会の確保につなげたいと考えております。

③ 生産能力増強に向けた、生産スタッフの受入れ施設の充実

今後の供給能力の底上げに際し、生産スタッフ増強のために必要な工場内設備として、更衣室や、休憩所など福利厚生施設並びに、時代とともに進化する品質向上に向けた衛生管理エリアの充実が必要不可欠であり、このための増床が必要でございます。

④ 試作室の増床による製品の企画開発力の強化

市場やお客様のニーズに対してより早く、より確実にお応えする企画開発力は当社の

競争優位の源泉です。当社では企画開発スタッフの増員を図るとともに、製品を生み出す試作室の増床を行うことにより、当社の強みである小回りの効いたスピーディーな提案力を更に強化し、今後の受注拡大につなげて参ります。

⑤ 組織力強化に向けたスタッフ増員に伴う事務所エリアの増改築

先般の生産設備の更新など、生販一体となり売上向上を目指す体制整備を進めて参りましたが、その実現には更なるスタッフの増強が必要でございます。本社工場の敷地内に棟を新築するなどの事務所エリアの増改築により、増員に向けての受入れ体制を整えたいと考えております。

当社の主力製品であるフローズンスイーツ市場は、一般消費者への認知・普及活動が必要であり、潜在化している一般消費者の需要を掘り起こすことが当社の事業戦略において重要であると考えております。また、本社工場がある地元糸島市との地域連携は、製品の認知普及や人材面での基盤を確立するうえで、欠かせないものであります。

一方で、業務用市場は年々拡大しており、堅調な需要を背景に、当社はここ数年間にわたり売上を伸ばし続けておりますが、旺盛な需要に対応できるだけの供給能力の底上げが経営上の課題であると認識しております。今回の総合的な増床により、当事業年度に進めております生産設備の更新とあわせて、売価換算での年間最大供給能力を現状の20億円程度から30億円程度にまで約50%増加させることができると見込んでおります。

2. 東京分室の開設について

当社の売上は「飲食店等（プロ）向け業務用スイーツ事業（業務用チャンネル）」を中心に拡大を続けて参りましたが、東京を含む関東圏での営業活動の重要性が高まりつつあり、今後の営業戦略を有効かつ効率的に遂行するために、東京分室を開設し営業活動の拠点とすることといたしました。

3. 設備投資の概要

① 本社工場の増築・改修による増床工事

- | | |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 場所 | 福岡県糸島市多久 819 番地 2 |
| (2) 設備投資額 | 本社工場の増築工事及び改修工事の設計を行うため、一級建築士事務所と建築設計・監理業務委託契約を締結いたしました。本契約に係る費用を含め、増築工事及び改修工事に係る設備投資総額を約1億円と見込んでおります。 |
| (3) 建築面積及び延床面積 | 未定 |
| (4) 資金調達方法 | 自己資金及び銀行借入 |

(5) 工期 工事の着工時期は未定ですが、翌事業年度（平成 28 年 6 月 1 日から平成 29 年 5 月 31 日まで）の上半期中には工事が完了する予定であり、その後すみやかに稼働する予定です。

② 東京分室の開設について

(1) 場所 東京都港区芝大門二丁目 9 番 8 号
(2) 設備投資額 保証金等約 50 万円
(3) 資金調達方法 自己資金
(4) 稼働予定日 平成 27 年 10 月中旬

4. 今後の見通し

本件による平成 28 年 5 月期の業績への影響は軽微であります。今後の設備投資の進捗状況により、業績に与える影響が発生すると判断した場合には、速やかに開示をまいります。

以 上